

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 北海道特別支援学校へのフットサル巡回指導活動報告

- 報告者 吉田 順 省
- 報告期日 平成 30 年 11 月 15 日
- 実施校 北海道紋別高等養護学校
- 巡回指導者 吉田 順 省
- 当該校担当教諭 三木 進 健 教諭
- 実施日 平成 29 年 11 月 8 日 (木)
- 実施日程
 - ① 13:30 ~ 15:15 1.2 年生 (生徒数 49 名) 体育授業
 - ② 15:35 ~ 17:30 ・紋別高等養護学校フットサル同好会 (1~3 年生 22 名)
・紋別市内のサッカー少年団 34 名

○実施概要

① 1.2 年生の体育授業

今年度は 1.2 年生の異学年の合同授業ということで人数もそれなりに多い中の授業でしたので、グループで行うメニューを実施させて頂きました。

実施内容としまして、まず初めに昨年同様フットサルに関する簡単な講義をさせて頂きその後、フットサルの基礎となるドリブルのメニューでフットサルの特徴を取り入れたものをグループ対抗のゲーム形式の内容を行い、最後には各グループでのゲーム、私と先生チームとの試合を実施しました。今回の授業でも仲間と協力して目標に向かい挑戦する、成功させる、仲間を応援するなど「チームワーク」、そして仲間とともにスポーツを行う「楽しさ」というテーマをフットサルを通じて感じてもらえるように授業を実施させて頂きました。

生徒の皆さんはとても明るく積極的に授業を受けて頂き、笑顔溢れる楽しい授業になったと感じております。



② フットサル交流会

7月のフットサル大会にも参加して頂いたフットサル同好会の生徒さんと今年度も紋別市内のサッカー少年団の子供たちとの交流も兼ねたフットサル交流会を実施しました。

最初に映像を使った簡単な講義をさせて頂いた後に、紋別高等養護学校様から事前に「地域との交流」ということがありましたので生徒さんと子供たちが交流できる内容の練習を少し行った後、今回は人数も多かったので試合を中心に行わせて頂きました。「年齢や性別、障がいがあるない関係なく行えるスポーツ」がフットサルであることを伝えられるように交流会を実施させて頂き、「楽しむ」ことを忘れずに今後もフットサルやスポーツに取り組んでもらえたらと思います。



○自己評価及び今後の課題等

今回の巡回指導は、体育授業、交流会と2回の指導を行い、2回とも明るく楽しい雰囲気の中、フットサル授業が行えたと感じております。

昨年にも訪問させて頂いていましたので、打ち合わせなどスムーズに行うことができ、また生徒さんも明るく元気で積極的に参加して頂いてくれました。交流会でも去年より多くの方に参加して頂き、フットサルの「年齢、性別、障がいのあるないに関係なく楽しめる」ということを伝えさせて頂きました。今回の活動で学校様や地域の皆様の何かしらのお役に立てれば幸いです。

今回も校長先生をはじめ、担当の三木経論、たくさんの先生の皆様にご協力頂き、大きな怪我もなく無事に終わることが出来ました。また、来年も是非お願いしたいなどお褒めのお言葉を掛けて頂き、感謝の気持ちで一杯です。今後も道内の支援学校の生徒さん、親御さん、先生の皆さんに少しでも貢献出来るよう活動してまいります。